

質問回答

NO.	質問	回答
1	B13「メチルシクロヘキサン」の分析方法(白本)では「HS(トラップ型)-GC/MS」が採用されています。この装置は弊社では所有しておらず、同等精度以上の「PT-GC/MS」で代用することは可能でしょうか？	「化学物質と環境 化学物質分析法開発調査報告書」に記載の分析法と同等以上の方法（適切な分析法バリデーションを行い、再現性、回収率等を担保すること。）で、記載された検出レベル又はそれ以上に高感度な検出レベルの分析であれば、問題ない。
2	B05、B06、B07、B08、B09、B13の白本MDLは仕様書の要求下限よりもとても低い。本業務の報告下限は仕様書の要求下限を満たすことで良いのでしょうか。 例) B05 仕様書要求下限 7µg/L (白本MDL0.00076 µg/L)、B06 仕様書要求下限 0.2 µg/L (白本MDL0.00046)、B07 仕様書要求下限 0.2 µg/L (白本MDL0.0014) B09 仕様書要求下限0.25 µg/L (白本MDL0.00090 µg/L)	「化学物質と環境 化学物質分析法開発調査報告書」に記載された検出レベル又はそれ以上に高感度な検出レベルにおいて行うこととしている。
3	B05「N,N-ジエチル-3-メチルベンズアミド」は白本においてLC-TOF/MS(UPLC)が採用されています。LC/MS/MS法を用いた分析をしてもよいのでしょうか？	「化学物質と環境 化学物質分析法開発調査報告書」に記載の分析法と同等以上の方法（適切な分析法バリデーションを行い、再現性、回収率等を担保すること。）で、記載された検出レベル又はそれ以上に高感度な検出レベルの分析であれば、問題ない。